

2013
3/2 (土) 受付開始/午後1時
開演/午後1時30分

会場 **新発田市生涯学習センター** 参加費 **無料**



海津 ゆりえ 氏

第1部 シンポジウム 13:30~15:40

テーマ **「地域の宝を生かす
—絆を紡ぐエコツーリズムの提案—」**

シンポジスト 文教大学国際学部 准教授 **海津 ゆりえ 氏**
京都嵯峨芸術大学 教授 **真板 昭夫 氏**
株式会社未来政策研究所 **比田井 和子 氏**
特定非営利活動法人 **加治川ネット21**
新発田堀部(中山)安兵衛 **武庸会**
武庸顕彰会



真板 昭夫 氏



比田井 和子 氏

第2部 授賞式 15:40~16:30

第5回
「阿賀北ロマン賞」授賞式

記念シンポジウム

総合テーマ

「絆が生みだす地域の力」

まちの駅よろず
「新発田学研究センター」開所6周年

関連講座 **「文章講座」** 参加費 **無料**

文章は才能ではなく、テクニックで書く

2013年
2月16日(土)・3月3日(日) 13:00~16:00

講師 **加藤 宗哉 氏** (作家・「三田文学」編集長)

会場 **まちの駅よろず「新発田学研究センター」**

※文章の添削指導をプロにしてもらえる貴重な機会ですので是非御参加ください。
(詳細はチラシ裏面をご参照ください)



加藤 宗哉 氏

お申し込み・お問い合わせ先

敬和学園大学 教務係

〒957-8585 新潟県新発田市富塚1270

Tel. 0254-26-2514

Fax. 0254-26-3646

e-mail: kyomu@keiwa-c.ac.jp

敬和学園大学

まちの駅よろず「新発田学研究センター」

講演会等 申込書

※参加を希望される内容に
○印をお付け下さい。

第5回「阿賀北ロマン賞」授賞式
まちの駅よろず「新発田学研究センター」
開所6周年 記念シンポジウム

※定員は300名、申し込み順。定員に達したために
ご参加いただけない場合には本学からご連絡いたします。

文章講座

第1回目 「何を書くかではなく何を書かないか」
※小説家 遠藤周作から教えられたことの中から、今すぐ役立つプロの技
第2回目 「プロの文章技術とは何か—アマチュアとの大きな相違—3つ」
※ごく短い作文(60字程度)も書いていただきます。
※定員は20名、申し込み順。定員に達したために
ご参加いただけない場合には本学からご連絡いたします。

| | | | |
|---------|---------------------------------------|----|--------|
| ふりがな | | | |
| 氏名 | 学籍番号 <small>※本学学生・科目等履修生のみ</small> | | |
| 生年月日 | 19 年 月 日生 | 性別 | 男・女 |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話 | 本学の広報誌や講座案内を送付してよろしいですか | | はい・いいえ |
| メールアドレス | @ | | |

〈個人情報の取り扱いについて〉

登録いただいた個人情報は、本学の講演会の申込み手続き及び、各種講座のご案内や広報誌の送付等の関連業務のみに使用し、それ以外の用途に使用することはありません。また、個人情報を第三者に公開・提供することは一切ありません。登録いただいた個人情報の照会、訂正、削除については、本学総務課までお知らせください。

個人情報に関する窓口
敬和学園大学 総務課

〒957-8585 新潟県新発田市富塚1270
TEL.0254-26-2394 FAX 0254-26-3646
www.keiwa-c.ac.jp somu@keiwa-c.ac.jp

※申し込み用紙が足りない場合は、コピーしてください。

| | | |
|-----------------|-----|----|
| 敬和学園大学記入欄 | 登録日 | 受付 |
| ※この欄は記入しないでください | | |

A 新発田市
生涯学習センター
〒957-0053
新発田市中央町5-8-47
Tel. 0254-26-7191

B まちの駅よろず
「新発田学研究センター」
〒957-0061
新発田市大栄町1-1-1
Tel. 0254-26-6038

JR ●白新線「JR新発田駅」下車、
徒歩16分

バス ●市街地循環バス「生涯学習センター前」
バス停より、徒歩0分

自動車 ●新新バイパス(国道7号線)「新発田IC」
降りて左折
●高速道路(日東道)の場合は
「聖籠新発田IC」降りて新発田方向へ

お車で越しの方は新発田市生涯学習センターの
構内駐車場をご利用ください。

